

# セ タ ガ ヤ ボ ン テ ィ ア ネ ツ ク

タガヤ

ランティア

ネットワーク



SETAGAYA VOLUNTEER NETWORK

世田谷発! ボランティア生活発見マガジン  
<http://www.otagaisama.or.jp/>

2016.10 No.150

今月のトピック

特集●

## 「もったいない」から始まる シェアする暮らし

◎せたがや災害ボランティアセンターレポート

キラリ世田谷人 ● 大谷 尚子さん



イラストレーション●三原佐知子

1942年東京生まれ。多摩美術大学デザイン科卒業。手作りの絵本制作の過程で孔版画を学ぶ。子どもの絵画教室「アトリエくればす」を主宰してきた。

絵本『ねこのるすばん』『こねこのさんぽ』など。

●わたしの世田谷

世田谷の緑豊かな自然の中で、犬やネコ、ニワトリを飼って、子どもたちとたくさん絵本をつくってきました。初期の羽根本プレーパークで子どもと小屋を建てたことも懐かしい思い出。この秋、40年の絵画教室を閉めて、生まれ育った地に戻ります。

# 「もったいない」からはじまる シェアする暮らし

秋はバザーの季節。気候がよく、いろいろなところでバザーやフリーマーケットが開催されます。最近、本屋には「片付け」をテーマにした本が数多く並び、モノとのつきあい方を見直す風潮が高まっているようです。つついづい増えてしまうモノ。でもまだ使えるモノを捨てるのは「もったいない」。今回はそんなモノを活用する方法について考えてみたいと思います。



モノの寄付で参加

世田谷といえば、「世田谷ポロ市」が有名。約430年続くこのイベント、最初は古着や古道具などを持ち寄ったことから「ポロ市」という名前がついたとされています。今では骨董品のほか、植木や着物、古本など約700以上の店舗が軒をつらね、掘り出し物がたくさんあります。

一方で、バザーはリサイクル啓発とともに、さまざまな団体の運営資金集めの方法として、各所で開催されています。バザーのためにモノを寄付するというのは、比較的ハードルが低く、参加しやすい方法です。引越やお片付けブームで、捨てるにはもったいない不要品を前に、「どこかの団体に寄付したい」と思っている方のために、物品寄付を集めているいくつかの団体をご紹介します。提供先の選択肢としてお役立ていただければと思います。

品物を寄付したい人のための  
バザー情報

《凡例》①提供受付期間、②提供場所、③集めているもの、④バザー開催日時、⑤バザー会場、⑥問合せ先

## 【リサイクル市（世田谷地域）】

世田谷ボランティア協会は民間のボランティア活動推進機関で、世田谷ボランティアセンターと区内3カ所のボランティアビューローを運営しています。ボランティア活動希望者や、ボランティアの協力を求める方の相談に応じ、地域の「おたがいさま」の関係づくりの橋渡しをしています。

① 通年随時。開館時間は火曜～金曜10時～22時、土日は10時～20時。月曜・祝日休館。

② 世田谷ボランティアセンター

③ 衣類（洗濯済みで季節に合ったもの）、子ども服、アクセサリ、カバン、靴、食器類、贈答品（石

けん・タオル・シャツなど)、  
着物、きれいなぬいぐるみ

- ④ 11月17日(木) 10時半～14時  
(次回は2月23日(木)。年4回  
開催)

- ⑤ ⑥ 世田谷ボランティアセンター  
☎ 03・5712・5101

【代田ボランティアビューローバ  
ザー(北沢地域)】

- ① 10月8日(土)～15日(土)  
10時～16時半

- ② 代田ボランティアビューロー

③ 秋冬物衣料(洗濯済みで新品に  
近いもの)、贈答品、着物、バッ  
グ、アクセサリー、食器。詳し  
くは14ページの情報欄参照。

- ④ 10月28日(金)・29日(土)

- 10時半～14時(29日は13時半)

- ⑤ ⑥ 代田ボランティアビューロー  
☎ 03・3419・4545

【玉川ボランティアビューローバ  
ザー(玉川地域)】

- ① 2月のバザーに向けて、12月に

も3日間だけ受け付けます。

12月8日(木)～10日(土)

10時～16時半

- ② 玉川ボランティアビューロー

③ 新品または新品同様の婦人服、  
子ども服、バッグ、アクセサリー、  
靴、贈答品、食器、雑貨

- ④ 2月24日(金)、25日(土)

10時半～14時(予定)

- ⑤ ⑥ 玉川ボランティアビューロー  
☎ 03・3707・3528

## モノ別 提供先情報

詳しくはホームページをご覧ください。事前に  
各団体にお問合せください。

【着物】環境まちづくりNPOエコメッセ

☎ 03-5799-4808 <http://ecomesse.jp/>

古い和服から小物などのリメイクも行い、  
リユースショップや倉庫フェアで販売。  
※ウール着物の提供はご遠慮ください。



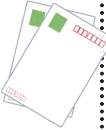
【書き損じはがき・未使用はがき】

公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン

☎ 03-5481-7100

<https://www.plan-international.jp/>

複数の学校と協力して毎年キャンペーン  
を実施。送付先など詳しくは11月以降に  
お問合せ願います。



【楽器(バイオリン・チェロなど弦楽器)】

一般社団法人エル・システムジャパン

☎ 03-6280-6624

[info@elsistemajapan.org](mailto:info@elsistemajapan.org)

<http://www.elsistemajapan.org/>

東北などで被災した子どもたちに音楽教育の  
場を提供しています。(セボネ2015年12月号掲載)



【本・CD・DVD】 浩仁堂

☎ 0422-55-1533 <http://www.kojindo.jp/>

精神障がい者の働く場を提供している  
古本屋です。本はケアセンターふらっと入口  
でも収集して、浩仁堂に提供しています。



【にじのこバザー(烏山地域)】

にじのこは、支援や配慮を必要  
とする幼児・学童へのデイサービ  
ス事業、成人への自主事業、相談  
支援事業、児童・障がい者・高齢  
者への介護事業を行っています。  
毎年春と秋に、保護者交流と地域  
交流を目的として、バザーを開催  
しています。

- ① 10月20日(木) 21日(金) 24日  
(月) 25日(火) 10時～14時

②にじの事務所401号室

③ご家庭に眠っている新品・未使用の秋冬衣類・雑貨・おもちゃ・食器・生活日用品など

④10月28日(金)・29日(土)

10時～15時半(小雨決行)

⑤烏山区民センター前広場

⑥NPO法人にじのこ

☎03・5314・2488

【せたがやハウス チャリティバザール(砧地域)】

国立成育医療研究センターの隣にある、ドナルド・マクドナルド・ハウスの活動拠点のひとつ「せたがやハウス(以下ハウス)」。ハウスは病気の子どもとその家族が利用できる滞在施設で、その運営は寄付や多くのボランティアに支えられ、バザールの収益はハウスの運営のために使われています。

①随時。事前にご連絡ください。

②せたがやハウス

③新品・未使用の雑貨、食器、衣



類、日用品

④10月20日(木) 11時～14時

⑤成育医療研究センター内

⑥ドナルド・マクドナルド・ハウス

せたがや

☎03・5494・5534

ハウスではチャリティバザールのほかに、物品寄付のサポートも呼びかけています。右のリストをご覧の上、ご提供いただける品物がありましたら、事前にハウスにお

### せたがやハウスのウィッシュリスト

事前にお問合せの上、ご提供願います。

#### 【電化製品】

掃除機(新品)、目覚まし時計(新品)  
DVDまたはブルーレイプレーヤー  
パソコン  
※家電製品は購入から5年以内のもの

#### 【生活用品】 洗濯物用ピンチハンガー

液体洗濯洗剤(ボトル)  
トイレトペーパー、歯ブラシ  
サランラップ、アルミホイル、  
ゴミ袋(45L、70L)、コピー用紙(A4、A3)、  
未使用官製ハガキ、未使用切手

#### 【食品】 お米(新米)、缶詰、サラダオイル

レトルト食品・インスタント食品  
インスタント嗜好品(コーヒー・紅茶)、  
非常食、非常用飲料水  
※食品は賞味期限が3週間以上、非常食・非常用飲料水は賞味期限が2年以上残っているもの。

#### 【その他】 リフォーム工事できる方

問合せください。

【憩いの家チャリティバザール】

事情があつて家庭では暮らせない10代の子どもたち(概ね15歳～19歳)が、働いて自立を目指す、自立援助ホームです。売り上げはすべてホームの運営費となります。

①品物は随時募集。事前にお問合せください。

②青少年と共に歩む会

③食器、手芸品、壺、衣類（洗濯

済みのもの）、靴、アクセサリー、  
鞆、タオル、シート、羽布団  
和服、本・CD・DVD

新品か新品相当のものがあ  
りたいです。（世田谷区近郊の方  
は引き取り応相談）

④秋のバザーは9月26日～28日に

終了しました。次回は5月予定。

⑤世田谷区民会館（予定）

⑥社会福祉法人青少年と共に歩む  
会

☎03・3424・3313

【0円マーケットくるくるひろば  
（北沢地域）】

くるくるひろばはお金を介さな  
い、ご近所同士の不用品交換所。  
ユニークな新しい取り組みとして  
注目されています。

「世の中モノが多すぎない？

捨てたり買ったたりする前に、ご近  
所みんなでシェアしてみよう」と  
呼びかけ、始まりました。羽根木



店の軒先まで品物がびっしり。  
ご近所さんとの会話もはずみます。

⑥くるくるひろば代表

☎080・4063・0744 伊藤

③服、食器、文具、雑貨、まだ使  
えるモノを、自由に持ち込み、  
持ち帰りできます。予約は不要。  
手ぶら参加も歓迎。

（土日閉店）。

プレーパークで開催してきまし  
たが、2016年4月からは東松原  
と豪徳寺の2か所で、無料の不  
用品活用スペースを運営してい  
ます。ぜひ一度訪ねてみては。

①②東松原駅前 常設くるくる店  
舗は毎日10時～18時（雨の日は  
閉店）。豪徳寺駅そば 常設くる  
くる棚は月曜～金曜10時～17時

提供するときのマナー

このほかにも各地域でさまざま  
な団体がバザーを開催していま  
す。提供品を集めている団体は、  
バザーで活用するために集めてい  
ます。まだ使えるといつてもなる  
べく状態のよいものを提供し、汚  
れのあるものは出さないようにし  
ましょう。また、モノの集まり具  
合によつては予定より早く募集を  
締め切ることもあります。持ち込  
んだり送る前に、一度問い合わせ  
をして確認するといいですね。

エコな生活をめざして

これを機に、そもそもモノがあ  
ふれている生活を今一度、見直し  
てみませんか？「もったいない」  
から、必要以上に「もたない」生  
活へ。  
（編集／事務局）